

故郷を忘れた日本人へ

—幸福への道を知るには、今どうして幸福ではないかを知ることが必須である—

講師 仁平 千香子

故郷を忘れた日本人へ

—なぜ私たちは「不安」で「生きにくい」のか

仁平千香子

それは日本という故郷への不安と地に根を張れないもどかしさにある。

芥川龍之介と現代若者の共通点



「誰かの人生を輝かせるために行動したとき、あなたの幸福は訪れる」（ヘレンケラー）

物質的豊かさを幸福な人生への条件と見做した社会は、個人の欲求が満たせる社会作りを目標に、物の生産と配給を優先してきた。物に溢れた「豊かな」社会に生きる私たちは、どれほど幸福になったのだろうか。

先人への恩を知らない人間とは、自分の根を知らない人間を指す。彼らは、脆く、いつも不安である。ないことにばかり集中して、あることを忘れるからである。感謝を知れば、ないことへの関心はあることに向けられる。そして今の自分を可能ならしめる故郷の過去という「根」の太さに驚愕し、そこに繋がるかけがえのない自分を知る。そうすれば個人の幸福だけを目指しては生きられない。（『史』リレー随想116号より）

令和5年 4月14日(金)

18:00 - 20:00（開場 17:40）

会場

文京区民センター

3階 A会議室 文京区本郷4-15-14

講師

仁平 千香子

資料代

1,000円

著書

『故郷を忘れた日本人へ』
※当日の販売、サイン会あり



講師プロフィール

仁平 千香子（にへい・ちかこ）先生

昭和60年、福島県生まれ。東京女子大学英米文学科卒業、豪ウーロンゴン大学英文科にて修士号、シドニー大学日本語学科にて博士号を取得。元山口大学講師。平成三十一年度表現者奨励賞受賞。

著書に「Haruki Murakami: Storytelling and Productive Distance」（Routledge, 2019）。

講演会への事前のお申し込みは不要です。お問い合わせはお電話、またはメールにて下記まで

新しい歴史教科書をつくる会／同東京支部（共催）

〒112-0005 東京都文京区水道2-6-3-203

TEL: 03-6912-0047 FAX: 03-6912-0048 MAIL: konshin@tsukurukai.com